

『日本の気候変動 2025 ―大気と陸・海洋に関する観測・予測評価報告書―』（本編）正誤表（2025 年 6 月 17 日）

対象	正	誤
第 2 章 図 2.2(e)及び(f) 図中 (p. 15)	20 世紀末 (<u>1986～2005</u> 年)	20 世紀末 (<u>1980～1999</u> 年)
第 2 章 図 2.2 キャプション (p. 15)	緑 <u>点</u> 線：20 世紀末における観測値を示す。21 世紀末の値は、20 世紀末の観測値（緑 <u>点</u> 線）に予測値を加算又は乗算したもの。	緑線：20 世紀末における観測値を示す。21 世紀末の値は、20 世紀末の観測値（緑線）に予測値を加算又は乗算したもの。
第 5-1 節 脚注 43 (p. 36)	1875 年 <u>6</u> 月の統計開始以降、…	1875 年 <u>5</u> 月の統計開始以降、…
第 9-1 節(2) (p. 60)	[日本] 気象庁では、国土地理院と連携して日本沿岸の 13 地点の検潮所に GPS 観測装置を <u>2003 年以降に</u> 設置し、	[日本] 気象庁では、 <u>2004 年以降</u> 、国土地理院と連携して日本沿岸の 13 地点の検潮所に GPS 観測装置を設置し、
第 9-2 節(2) (p. 63)	もともと自然変動の大きな領域であり、モデルの不確定な要素も多いことから、 <u>確信度は低い</u> 。（詳細編第 <u>9.3 節</u> ）	もともと自然変動の大きな領域であり、モデルの不確定な要素も多いことから、 <u>確信度は低い</u> 。（詳細編第 <u>9.2.2 項</u> ）
第 11-1 節(1) (p. 67)	[世界・日本] 地球温暖化による長期的な平均海面水位の上昇（第 9 章参照）で、高潮と高波による沿岸部の浸水リスクはより高まる。（詳細編第 11.1 <u>～11.4 節</u> ）	[世界・日本] 地球温暖化による長期的な平均海面水位の上昇（第 9 章参照）で、高潮と高波による沿岸部の浸水リスクはより高まる。（詳細編第 11.1 節、 <u>詳細編第 11.3 節</u> ）
第 11-1 節 図 11-1.1 (a) キャプション (p. 67)	1960 年代以前から観測している気象庁の検潮所 50 地点で各年に観測された高潮（潮位偏差）の最大値（1 m 以上）を示す <u>（痕跡に基づく推定値も含む）</u> 。	1960 年代以前から観測している気象庁の検潮所 50 地点で各年に観測された高潮（潮位偏差）の最大値（1 m 以上）を示す。